

2024年6月30日

第48期（2023年4月1日から2024年3月31日まで）

## 貸借対照表及び個別注記表

# 貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	258,006	(負債の部)	318,572
流動資産	255,407	流動負債	232,135
現金及び預金	1,350	買掛金	163,054
売掛金	180,429	一年内返済予定長期借入金	13,164
商品	16,249	未払金	23,503
短期貸付金	56,076	未払費用	12,658
前渡金	84	未払法人税等	7,616
前払費用	1,217	未払事業所税	170
		未払消費税等	6,375
固定資産	2,598	前受金	550
有形固定資産	914	預り金	23
建物附属設備	753	賞与引当金	4,358
器具及び備品	160	役員賞与引当金	660
無形固定資産	1,684	固定負債	86,437
ソフトウェア	1,684	長期借入金	86,437
投資その他の資産	-		
その他の投資	56	(純資産の部)	△60,565
貸倒引当金	△56	株主資本	△60,565
		資本金	10,000
		資本剰余金	3,323
		資本準備金	2,500
		その他資本剰余金	823
		利益剰余金	△73,888
		その他利益剰余金	△73,888
		繰越利益剰余金	△73,888
合 計	258,006	合 計	258,006

# 個別注記表

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

2. 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

通常の販売目的で保有するたな卸資産  
評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品 総平均法

貯蔵品 個別法

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定額法

無形固定資産 定額法

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につきましては、貸倒実績率を使用し、貸倒懸念債権等特定の債権につきましては、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込み額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

役員賞与引当金 役員賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

控除対象外消費税等の会計処理 控除対象外消費税等は、発生事業年度の費用として処理しております。

6. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益は、商品の販売によるものであり、顧客に商品を販売した時点で収益を認識しております。なお、商品の販売のうち、当社が代理人に該当すると判断したものについては、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に対する支払額を差し引いた純額で収益を認識しております。

## 当期純損益金額

当期純利益 36,974千円